

「認知症があってもなくてもほっとできる通いの場」事業の変更について

1 経過

【年表】

時期	内容
令和3年 3月	高齢支援課内で、今後の「認知症施策」「高齢者の通いの場の創出」について検討
令和3年度	・第2層生活支援コーディネーター、地域包括支援センター、市で実施内容を検討(地域課題ネットワーク会議3回等) ・コンセプト、支援の3本の柱、共通ツール(10のアクティビティ、たま手箱)などの決定
令和4年 2月	・試行実施(6団体) ・実施団体、支援者に対し、アンケートを実施 ・試行実施より一部内容を見直す(3本の柱(*)の実施の順番や頻度、濃淡を団体によってカスタマイズ可能にする、活動頻度を週1回以上から月1回以上に緩和など) *①認知機能低下してきても排除しないグループ(関わり方)について学ぶ(啓発)②認知機能の維持に効果的なアクティビティの紹介③専門職が時々相談支援(訪問)する
令和4年度	・第2層生活支援コーディネーター、地域包括支援センター、市で検討(地域課題ネットワーク会議2回等)
令和4年 10月	本格実施(7団体)
令和4年 12月	・2層生活支援コーディネーター・地域包括支援センター・市で方針が充分統一できていないことがわかり、実施方法の再検討
令和5年 1月	既存の場での啓発は重要である、新たな施策として MCI に特化した場(プログラム)や、住民主体の通いの場があるとよいなどの意見が出る
令和5年 2月	申請方式をとり、自由に支援方法を選んでもらうこととする
令和5年 4月	事業の名称、様式、評価方法等について意見が出る
令和5年 8月	・事業名を「認知症があってもなくてもほっとできる通いの場」に確定 ・様式、評価方法等を確定し、新たな内容で支援開始
令和5年 12月	・新規活用申請が0件であったことから事業の見直しを検討
令和6年 3月	・既存の通いの場への啓発事業として、地域包括支援センターと地域リハビリテーション専門職による支援を分けて実施する方向とし、一般介護予防事業評価委委員会で報告

令和3年度より、元気塾や地域包括支援センターから出された認知機能低下のつなげ先に苦慮する等の課題解決のため、各種事業が連動し、認知機能低下に関して予防と共生ができる居場所づくりを開始した。試行実施を経て、令和4年10月に本格実施を開始したが、関係者会議等において、既存の内容では認知機能低下及び認知症リスクの低減は難しいと評価され、内容を見直すこととなった。令和5年8月から支援内容や様式を見直した上で事業を再開したが、利用が進まず、再度事業の見直しの必要が生じた。

事業名から予防の連想が難しく、事業の目的が不明瞭となったことやパッケージ支援により実施内容が複雑化したことが事業の利用が進まなかった原因であると考えられる。

2 事業の変更について

「認知症があってもなくてもほっとできる通いの場」の事業で目指したものは、認知機能低下に関して予防と共生ができる居場所づくりであり、そのコンセプトは引き続き取り組むべき重要事項である。

そのため、事業目的及び実施内容を明確化するため、通いの場への認知症に対するバリアフリーの推進を目的とした地域包括支援センターによるミニ講座と認知的フレイル予防を目的としてコグニサイズ等を実施する通いの場の拡充を目指した事業に分け、引き続き取り組みを進めていくこととする。

【今後の住み分け】

係	地域ケア推進係	介護予防推進係
事業	通いの場へのミニ講座	認知的フレイル予防の取組
目的	バリアフリーの推進 (離脱しにくい環境づくり)	認知的フレイル予防 (重度化防止)
実施主体	地域包括支援センター	地域包括支援センター、第2層生活支援コーディネーター、地域リハビリテーション専門職、介護予防・フレイル予防推進員など
方向性	・認知機能の低下を理由として通いの場から離脱することのないよう、 また、させることのないよう通いの場に対するミニ講座を実施 ・既存の通いの場に対し実施する	・認知的フレイルといった言葉を使うことで対象像を分かり易くする ・合わせて認知機能低下に関する普及啓発を実施することで、認知機能が低下した人も受け入れてもらえる場としていく(もの忘れ相談で診断がつかなかった場合に誘導できる場としていくことも想定)

3 事業の実施により解決される課題

【当初の課題】

- ①重度化予防の取り組みをしている団体が少ない
- ②通いの場につないだあとの専門職による継続支援がない
- ③地域のリハビリテーション専門職の活用が不十分
- ④認知症の方が継続して参加できる通いの場が少ない
- ⑤地域に認知機能が低下した方のつなげ先が少ない



【課題への対応】

通いの場へのミニ講座

➡②④

認知的フレイル予防の通いの場拡充

➡①②③④⑤